

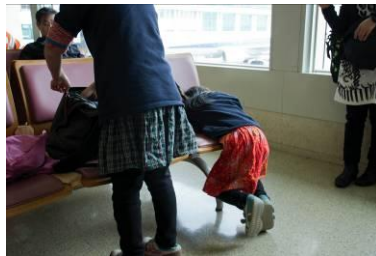
旅の目的は、休養&沖縄冒険(東京から母子移住先としての場所めぐりもかねて)。

1日目 (東京→那覇→マンション→国際通り)

準備も相当前から楽しみながら、子どもにも思い切ってコロコロつきのケースを準備。これは大成功でした。喜んで自分の荷物は自分で★管理していました！



生まれて初めての飛行機にのった二人の娘たち(6歳、11歳)は、機内のヘッドフォンのAKBの音楽にうかれていましたが、着陸に近くなると気圧の変化で耳が痛い！沖縄に着いてからも少し浮かない表情の子どもたち。島に来るには乗り越えなければならない壁、よく頑張った。



15時前に那覇到着。『う…。寒い…。東京より寒い…。』

タクシー運転手の方が、『昨日は天気だったんだけどねえ。今日は黄砂の影響もあるし、霧でかなりさむいねえ。』と。

服は思い切って春というかほとんど夏的なものをチョイス。重ね着でしのごう・・・。

マンションにつく前に大きな船が目にはいり、



『すごいね～。これ、車を運ぶ船じゃないかな！社会の教科書にでてきたね。』と得意げな父親。

運転手の方が親子のとんちんかなやり取りをひとつお聞きした後、教えてくださいました。

『これはアメリカの船で、必要なもん全て積んで、いつでも準備してる…』

『そ…そうなんだね！』

マンションを説明するのに、『奥武山公園のおおきな鳥居のところですよ。』で、たどり着けました！
自宅で経験できない、ワンフロア&マンション&ひとりひとりのベッド付きの夢のお部屋…こどもたちのテンションはやくも MAX！！



お部屋の掃除も自ら始め、スーツケースの中のを自分で全部きれいにクロゼットにしまい、(普段ありえない…)。看板までつくりました。



移動はつかれるので、今日は休もうかどうか考えつつ、意外なこどもの元気っぷりに、国際通りへ。
レンタカーは明日からなので、徒歩&モノレールで県庁前まで。
マンション前の公園が広々ととても気持ちよくて子供たちはぐるぐる走りだす。



入り口の「おきなわや」というお土産専門店で子どもたちがつかまる…。ワンピース沖縄限定ものやら、たくさんのキーホルダー。お祭りの楽しみのよう。くじ引きもしました！

父親：『なんでモンチッチなんだろう。』 気になる様子。



原宿のような、清里のような、歩くたびに表情を変える通り。公設市場に到着！カラフルな地元の魚や、まるごと…な、食材たちとの対面をはたし、うみぶどうを購入。



夕食は市場となりの沖縄家庭料理 「あかさたな」というお店で、島魚てんぷらの定食やら焼きそばやら。たくさんの種類を一度に満喫。おいしかった！



さすがにみんな電池切れになり、帰りはタクシーで。マンションまでは案外と近かった！

700円ほど★寒かったので助かりました

帰宅後、ガールズ、お部屋でぬりえタイム。なんかマンションで過ごすだけでも楽しいね～。
この間、父親爆睡。



2日目（首里城→波の上ビーチ→県立博物館）

朝の白湯をワイングラスでしゃれてみました。使いやすい素敵な食器が充実してました！
普段とちがうやり方はそれだけでリラックスできてまうのですね～。
うみぶどうとキャベツの味噌汁とご飯。ごま塩。ちょっとドライフルーツ。
心地がよいのでこれで満足～。



首里城へ

首里城の美しい朱と広～い空と青～い海。息をのむ景色。

他のグループの案内役の方が沖縄戦と首里城の話をしてました。

たくさんの観光の人がいました。外国の方もちらほら。みんなでこの景色をみていました。





スタンプラリーがあり、全部まわる。こどもが意欲満々にて…。
見事に目標にむかって突っ走れるものなのね…。と気づかされる。



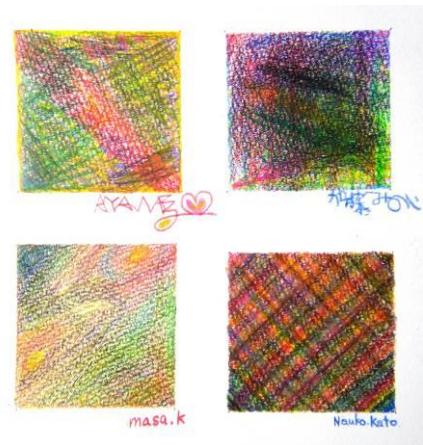
がんばった賞で、念願のアイスを子どもだけで買いに行く。
なぜか二段。
これしかえらべなかった。といっている娘たち。シングル選べるはずなんだけどなあ…。



午後からは母は県立博物館、父子は波の上ビーチに分かれて別行動。



県立博物館で、勉強中だった臨床美術の沖縄交流会があり、お邪魔させていただきました。
沖縄の臨床美術、活発に活動されています。これからどんどん広がっていく予感。
同時に県民ギャラリーで臨床美術作品展(ワーク&カルチャー ハートワークス主催)
もあり、家族4人で体験もさせていただきました。大人がついついのめりこむ臨床美術マジック…。



入り口にある 沖縄伝統の家屋で記念撮影。交流会で出会った沖縄の方が、ぜひこの家屋を体験した
ほうがいいよ！と教えてくださり、この不思議なシチュエーションの家族写真を撮ってくださいまし
た。ベストショットです。みんなばらばら。けど一つ屋根の下。 感謝です！！

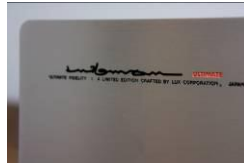


夕飯は、チェックしていたレストランが満席で、土地勘のない街を、腹ペコになりながらぐるぐる。
『おなかすいたよお〜』こどもたち。
道間違えながら、ようやくたどり着いたご当地B級グルメ！Jefのゴーヤバーガー！
しかし…注文とちがった、ちがわない、いいじゃん。いやダメ。とかで夫婦喧嘩。
食べたらおさまる。腹ペコには要注意。でもそんな些細なケンカを乗り越えるのも旅の楽しみ？



昼間に海で拾ったヤドカリたちの写真撮影。ついでにマンションにあったオーディオたちも。TANNOY、Luxman など憧れの銘機たちを前にして、眺めているだけで雄大なクラシックが聴こえてくるようで、幸せな気分になってしまいました。

(泣く泣くヤドカリちゃんたちは次の日に海に帰しました。)



3日目(南部：斎場御嶽→ガンガラーの滝→平和記念公園→ひめゆりの塔→ブルーシール)

午前中は、なぜか…父親の強い希望で沖縄屈指のパワースポット斎場御嶽へ。昔の祭壇にお祈りしてるうちに、何となく精気が身体に取り込まれたような気がしました。



前日に予約をいれガンガラーの滝ネイチャーツアーへ。週末は洞窟ディスコ開催らしい?! すご〜い。洞窟の中のレストランでツアーを待っている間、“たしかに、自然の造形でデコボコした洞窟は音響設備として最高かも…ここでマンションのオーディオ（TANNNOY）を鳴らしたら感動するだろうなあ…”などと、ひとり。空想にふける父親なのでした。



ツアーは、ガイドさんの癒される沖縄訛りの説明を聞きながら、数千年規模の自然の営みに驚くばかり。大昔、この地にいた港川人の顔写真。すごく親近感を感じます。そして、ガジュマルの木は歩くんですよ〜。子どもたちがそんな説明にわくわく。生命にそなわった知恵に、頭のさがる思い…。



午後は、平和記念公園とひめゆりの塔へ。公園の雄大な景色、美しさに驚く。石碑に刻まれたおびただしい名前に圧倒され、中には北海道の人の名前もたくさんあって…。きれいに整備された芝生や樹木で遊ぶ笑顔の子どもたちを見ていると、景色がにじんでいく。しばしの間別行動。



夜は BLUE SEAL のアイスクリーム。南国のフルーツたちに、大人はしずかに…子どもは一気に！ 今日一日のタイムトリップの疲れが癒されるのでした。さとうきび味、美味しかった～！



4 日目 (チェックアウト→県庁→南部医療センター・子ども医療センター→南風原町&役場→北中城へ→サンセットビーチ→レッドロブスター)

夢のような快適マンション暮らしも最後の日。

気持ち良い風にたなびいていた洗濯物たちもなんだかさびしげ。ここに住みたいという子どもたち。また来たい！ 本当にお世話になりました！



チェックアウトした今日は、旅の目的でもある、移住情報リサーチ。県庁の優しい職員の方に色々情報を教えてもらい、そのまま候補地の南風原町の病院と小学校へ。観光地と違って子どもたちに沢

山出会って少しほっとした。南風原町役場でも、親身に情報を教えていただきました。
アポなし子連れ難民相手にホントにすみません…。沖縄で唯一海に面していない町南風原町、とても
素敵な町でした。

夕方は、サンセットビーチへ。日没ぎりぎりのすべりこみセーフ。
名前の通りそれはきれいな夕日が見られました。



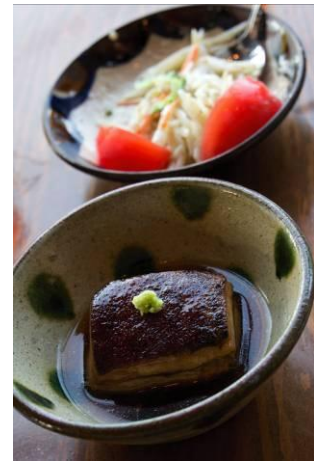
5日目(ミッションビーチ→田芋で夕食→スパ)

今日は一日ミッションビーチへ。隠れ家的ビーチという紹介の通り、ほぼプライベートビーチ状態。
私たちにとって信じがたい美しさの海ですが、島の人にとっては当たり前すぎるのかなあ～。
子どもも大人も大好きな貝拾い。父親は、優雅に舞う蝶々やヒラメの撮影会。ひらめどこにいるかわ
かりますか？それぞれお気に入りの貝を集めて、気がつけば真っ黒になってビーチを後にしました。



帰り道、おじさん（魚の名前）のから揚げに子どもたち大喜び。

無添加な鶏のやさしいスープに胃腸がホッと…。北中城のホテルにりました。



6日目(名護の町並みをみながら→美ら海水族館、ヤドカリ海に戻す→ホテルバイキング→スパ)

美ら海水族館の景色と一体になって気分も爽快！

ミッションビーチで拾ったヤドカリを海にリリース。これも一種の移住かも…。



子どもたちは、元気がまだあり余ってる！ネットを登ったり下りたり。夢中で汗だく。



沖縄最後の夜は、拾ってきた貝殻の発表会。同じような貝が多いのになぜか自分が拾った貝は一瞬でわかるから不思議。

併設スパからの帰りも慣れて、今日は子どもたちだけで部屋まで帰ってきた。少し得意げ。



7日目(アラハビーチ→那覇空港→羽田)

毎朝の楽しみだった朝食バイキング。

実は明日はピアノの発表会。ロールピアノでなんとか練習…。



貝を海に返しに来たつもりが… また貝を拾い始めている。これじゃエンドレス…。帰れないね～！



旅のおまけ。空港の UFO キャッチャーで三つ目ちゃんをゲット、飛行機中ずっと自慢してました。



今回のマンション生活、本当に自由にリラックスした時間をすごせました。

旅の目的にぴったりでした！ホテルとはちがって、半分沖縄人みたいな気分（勝手に…）になれるのは、立地も含めてこのマンションならではの。おもしろってライフプラン休暇として来てよかったです！ありがとうございました！